

協議4 マイタウン・バス北部線の運行内容見直しについて

1 概要

マイタウン・バス北部線は、路線バスの廃止に伴う代替交通として運行しているが、近年は目的地の多様化や高齢化の進行により、従来の定時運行・地区ごとの運行では地域住民の移動ニーズに十分対応できない状況となっている。また、マイタウン・バスの運行開始後も路線バスの廃止・減便が続き、地理的および時間的な「交通空白」が発生しており、通院や買い物等の日常生活に必要な移動手段の確保が課題となっている。

こうした課題に対応するため、**AIオンデマンド交通**を導入し、予約に応じた柔軟な運行とすることにより、交通空白の解消と効率的な運行を図る。また、**貨客混載**を組み合わせることで利便性と持続可能性の向上を目指すこととしており、今年度実施する実証運行の内容について、協議するものである。

※AIオンデマンド交通とは

利用者からの電話やアプリ等からの予約に応じて、AIがリアルタイムで最適な運行ルートや配車計画を決定する交通サービスのこと。

従来の定時運行・地区ごとの運行と異なり、需要に応じて運行経路や運行時刻が変化するため、利用者の目的地や利用時間に応じた効率的な相乗り運行による移動が可能となる。

※貨客混載とは

バスやタクシー等の旅客輸送サービスを活用し、利用者の移動と併せて貨物を同時に輸送する仕組みのこと。

マイタウン・バス北部線においては、地域のスーパーマーケットと連携し、食料品や日用品の配送を行うことで、移動手段の確保だけでなく、日常生活の支援を一体的に実施する。

2 実証運行の内容

実証予定期間：令和8年10月～令和9年3月

項目	【現行内容】	【実証内容】
運行方式	区域運行	
運行区域	金足、下新城、上新城、外旭川地区	現行地区に加え、将軍野、土崎、飯島地区
運送の区間	地区ごとに4つのコースを設定 (地区をまたぐ運行は不可) ※資料4-1のとおり	地区ごとにコースを設定しない (地区を越えた移動が可能) ※資料4-2のとおり
運行便数	【金足コース】 平日：上下各9便 土日祝：上下各3便 【下新城コース】 平日：上下各8便 土日祝：下り2便・上り3便 【上新城コース】 平日：上下各8便 土日祝：上下各3便 【外旭川笹岡循環コース】 平日：上下各9便 土日祝：上下各6便	予約状況に応じて運行するため、 運行便数は固定しない。 運行日：全日 時間帯：7時～19時
乗降場所	バス停のほか、路線上にフリー乗降区間を設定	現行バス停に加え、現在バス停がない場所や医療機関等を乗降場所に追加
予約方法	電話予約 9時までに起点を発車する便は前日18時、以降は起点発車の1時間前までの予約に応じて運行	電話およびアプリ予約 従来同様、予約に応じた運行（予約締切時間は変更の可能性あり）に加え、出発・到着時間の指定が可能となる
配車方法	運行事業者がルートを決定	AIがルートを決定
運行車両	【金足・下新城・上新城コース】 ジャンボタクシー車両5台（うち予備車両1台） 【外旭川笹岡循環コース】 普通タクシー車両	ジャンボタクシー車両5台（うち予備車両1台）

項目	【現行内容】	【実証内容】
運賃	4コースごとのゾーン制運賃(※) ※バス停をいくつかのゾーンに分類し、乗車から下車までに通過するゾーンの数で運賃を決める方式)	現行の運賃形態をベースとした、運行区域全体でのゾーン制運賃
貨客混載		スーパーと連携し、注文に応じて、食料品や日用品の配送を行う。

3 期待される効果

(1) 利用者

- ・ これまでは不可能であった地区を越えた移動（例えば、下新城小学校前から追分駅までの移動など）や目的地に合わせた最適なルートでの移動が可能となる。
- ・ 現在バス停がない場所や医療機関等が新たな乗降場所として追加されることで、より目的地の近くまでの移動が可能となる。
- ・ アプリ予約も導入されることで、時間や場所を問わずスムーズな配車予約が可能となる。
- ・ 貨客混載による食料品や日用品の配送により、買い物に行くことが困難な状況でも日常生活に必要な物資の確保が可能となる。

(2) 運行事業者

- ・ AI オンデマンドシステムの導入により、予約受付オペレーターの業務効率化が期待される。
- ・ AI が効率的に複数人を輸送できる最適ルートを決定するため、1台あたりの輸送効率の向上が期待される。
- ・ 従来のような決められたコース・運行時刻の設定がないため、需要があるエリアや時間帯に重点的に車両が配置でき、より効率的な運行が可能となる。

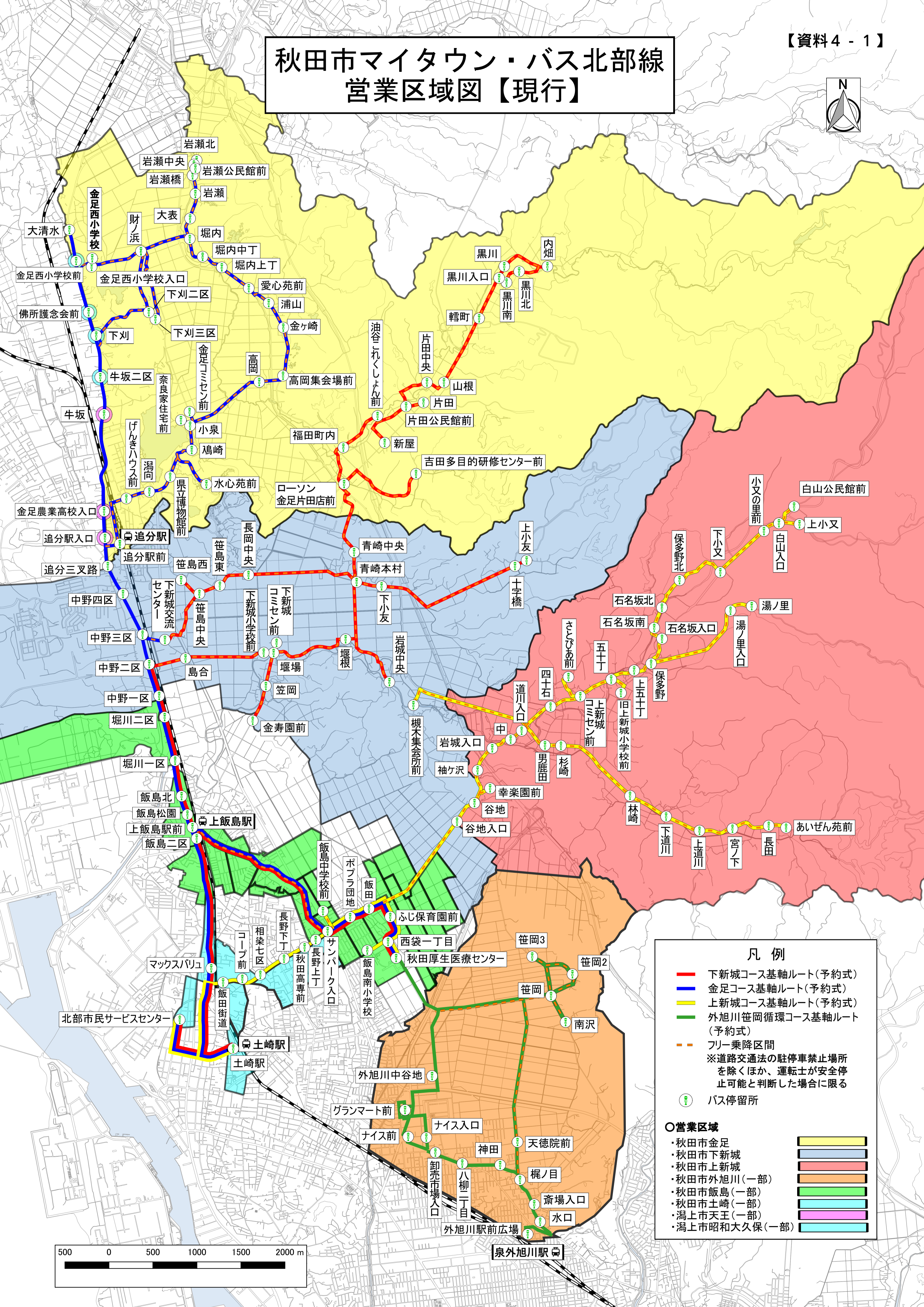
(3) 市

- ・ 従来の決められたコースによる運行ではカバーしきれなかった交通空白の解消が図られる。
- ・ 高齢者等の外出機会の増加を促進し、地域経済の活性化が期待される。
- ・ 限られた運転手や車両等の輸送資源を有効活用するため、貨客混載AI オンデマンド交通の導入による、買い物支援サービスなどの実施により、持続可能な地域交通の事業モデルを構築できる。

4 今後のスケジュール

令和8年6月	A I オンデマンドシステム導入支援事業者公募開始
7月	A I オンデマンドシステム導入支援事業者決定
8月	北部線運行協議会開催（実証内容の詳細について協議） 本協議会開催（実証内容の詳細について協議）
9月	説明会等による地域住民に対する周知
10月	実証運行開始（定期的な効果測定）
令和9年3月	実証運行終了 実証成果とりまとめ
4月	通年運行開始（予定）

秋田市マイタウン・バス北部線 営業区域図【現行】

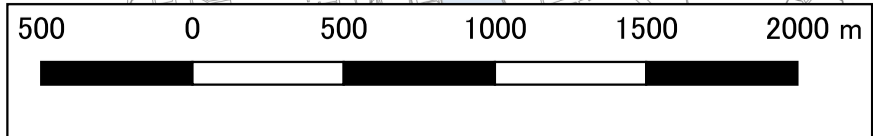


凡例

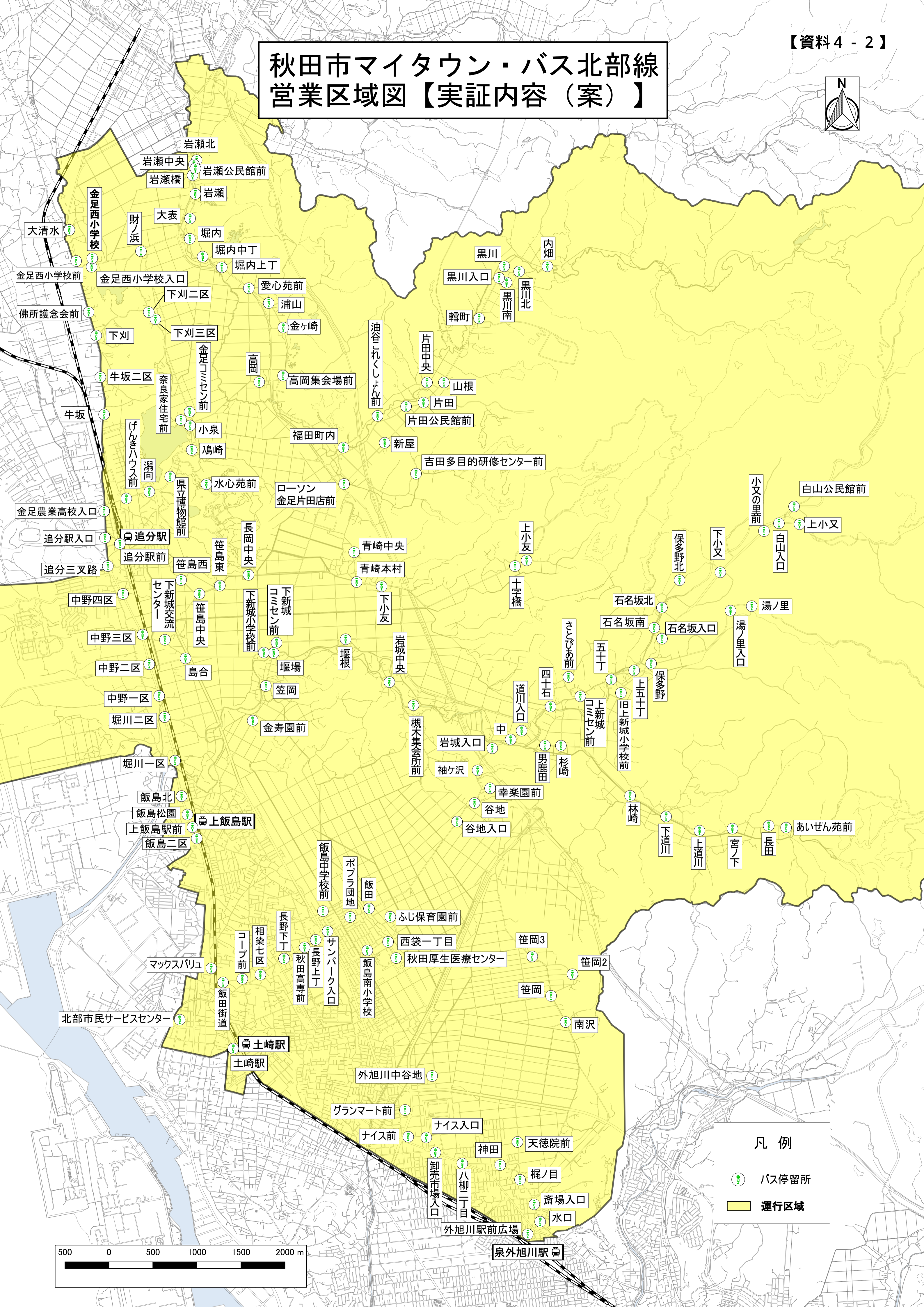
- 下新城コース基軸ルート(予約式)
- 金足コース基軸ルート(予約式)
- 上新城コース基軸ルート(予約式)
- 外旭川笹岡循環コース基軸ルート(予約式)
- フリー乗降区間
※道路交通法の駐停車禁止場所を除くほか、運転士が安全停止可能と判断した場合に限る
- バス停留所

営業区域

- 秋田市金足
- 秋田市下新城
- 秋田市上新城
- 秋田市外旭川(一部)
- 秋田市飯島(一部)
- 秋田市土崎(一部)
- 潟上市天王(一部)
- 潟上市昭和久保(一部)



秋田市マイタウン・バス北部線 営業区域図【実証内容（案）】



凡例

- バス停留所
- 運行区域

